

# 蛾超獣 ドラゴリー

## EX第6弾

技296

コンボ：バジリス  
誘導攻撃  
1ラウンドだけ、相手のスピードゲージと同じ動きになる。

備考

[ウルトラマンエース](#)、[ウルトラマンメビウス](#)に登場した蛾の超獣。  
(エースに登場した個体は「“毒”蛾超獣」と書かれている書籍アリ)  
主な武器は口から吐く火炎や目からの光線、腕の先から発射するミサイル。  
牙は1500 の高熱を放っている。  
また腕力も強力な武器で2代目ムルチをバラバラに引き裂き、メビウスをその手にかけようとした。

ゲージについて詳しくはスピードゲージの項目を参照。

こちらがMONSTERゲージ、相手がALIENゲージの場合  
このカードを使うとこちらのゲージは、形そのままに動きがALIEN型になる。  
1ラウンドだけとはいえ、ゲージの止めづらい怪獣系を愛用している大怪獣パトラーには有り難い効果。

ちなみに怪獣系はスピードの値によってゲージの速度が違うが、それもコピーする。  
例えばスピード400の[キングジョーブラック](#)が、スピード1100の[サタンビートル](#)が相手のときこの技カードを使うと  
キングジョーブラックのゲージはサタンビートルのそれと同じ速度になるため、止めづらくなる。

ソフビこそ化されていないが、参戦希望の声も多く、  
HH誌のアンケートで第6位に食い込むなど根強い人気を誇るキャラクターである。

## ウルトラギャラクシーでのドラゴリーのステータス

アタック：900 ディフェンス：800 スピード：800

## ウルトラギャラクシーNEOでのドラゴリーのステータス

アタック：1000 ディフェンス：900 スピード：900

## ウルトラギャラクシーでのドラゴリー

メビウス版のスーツを流用して登場。  
OP映像で[サドラ](#)を圧倒している。

11話にて登場。ZAPと[ゴモラ](#)に苦戦する[ベロクロン](#)の援軍に駆けつけた。  
口からの怪熱線は連射可能でゴモラを後退させる威力がある。  
その後ゴモラの援護に呼び出された[エレキング](#)を激突。  
無尽蔵のスタミナを武器にエレキングを怪光球で痛めつけるがベロクロンを倒したゴモラの超震動波を喰らい、  
ダメージを受けているところでエレキングのカッターを受けるがそれにも耐える防御力を見せる。  
しかし最後はエレキングの溜めた稲妻状の放電光線で力尽きた。  
超獣の怪力や火力を表したベロクロンに対しドラゴリーはその怪獣離れしたタフネスやスタミナを見せ付けた。

## ウルトラギャラクシーNEOでのドラゴリー

[メトロン星人](#)の操る超獣として登場。  
レイオニックバーストしたゴモラに立ち向かうも逆に圧倒されてしまった。  
幸い超振動波をよけてメトロン星人に戻されて難を逃れた。  
かませじゃなくてよかったと思った人も多いことだろう。  
だが、5話のメトロンの発言と[バキシム](#)の死によるメトロンの消滅で  
ドラゴリーはおそらくダメージが酷く戦える状態では無かったと思われる。

## 大怪獣バトル ウルトラ銀河伝説でのドラゴリー

[ウルトラマンベリアル](#)の手によって怪獣墓場から蘇った怪獣の1体として登場。